

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	858.90	2022/9/26
High	879.80	2022/9/30
Low	838.66	2022/9/28
Close	864.00	2022/9/30

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3906.00	2022/9/26
High	4083.00	2022/9/30
Low	3902.00	2022/9/28
Close	4020.00	2022/9/30

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2078.00	2022/9/26
High	2253.00	2022/10/1
Low	2027.00	2022/9/27
Close	2163.00	2022/9/30

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	9592.00	2022/9/26
High	10481.00	2022/9/29
Low	9415.00	2022/9/27
Close	10066.00	2022/9/30



ニュースエクスプレス

9月26日発表のヘレウスPrecious Metal Appraisal

プラチナ

イーグルコイン、プラチナファンドのパフォーマンスを上回る。プラチナ価格が3月から平均19%下落しているにもかかわらず、今年、投資家が買い上げているアメリカン・イーグルのプラチナコインの量は1998年以来、最高記録。

しかしコインの販売は堅調ではあるが、プラチナ投資全体は今年に入って伸び悩んでいる。ETF保有は2022年上半期で8.3トンの減少、先週末までにさらに5.4トン減り、全体で96.4トンとなっている。

Crocodile River 鉱山の再開は南アフリカのプラチナ生産にそれほど寄与せず。

ブッシュフェルト・ウエスタンリムにあるCrocodile River 鉱山のUG2 鉱脈の地下探掘は1987年に始まったが、それ以降の操業は断続的となり、2013年以降は閉鎖されていた。しかし2013年の終わり以来、UG2 4E (プラチナ、パラジウム、ロジウム、ゴールド) のバスケット価格がランド建てで4倍に高騰し、探掘の採算性が向上したことを受けて、現所有者は地下探掘を再開する資金提供を受けた。

Crocodile River 鉱山のプラチナ生産は初年度は年間約0.5トン、翌年以降に0.9トン、最終的には年間1.9トンの安定生産に持って行く予定だが、これは南アフリカのプラチナ生産にとっては微増にしか過ぎず、プラチナ価格に影響を与えようとは考えにくい。さらに2023年には欧州が不景気になることが予想されるため、普通乗用車(LV)生産の行方に不安があり、もし生産高が減れば、PGM需要と価格も共に下落する可能性がある。PGM 価格が低迷すれば、Crocodile River PGM鉱山の再開も危ぶまれることになるだろう。

パラジウム

東アジアの自動車市場は2カ国で全く異なる様相。普通乗用車販売の最新レポートを見る限り、自動車需要は回復の兆しを見せており、LMC オートモータイブによると、7月の世界の普通乗用車販売率は4ヶ月連続で回復し、8月には、世界最大の普通乗用車市場の中国では前年比46%も増加した。この回復の背景には普通乗用車購入に対する減税と中国国内の在庫の増加がある。しかし日本では、8月の自動車販売は前月と比べて18% 増えたが、前年比ではマイナス8.7%となった。日本の普通乗用車生産は、世界の自動車のパラジウム需要の9% を占めるが、依然として半導体不足問題と、コロナ禍で上海がロックダウンされた際の部品調達の遅れがネックとなっている。7月のトヨタ自動車の国内生産はマイナス25% (最新情報)、国外での生産はマイナス7% で83万5000台。トヨタも、ホンダに続いて2022年第4四半期の普通乗用車の日本国内生産を減らす流れに加わるだろう。ホンダは10月初めに、月に両方合わせて約6万5000台生産している主要2工場で30% から40% の減産する予定。こういった減産は来年も継続とされる大規模な減産方向に通じ、2023年の自動車のパラジウム需要が当初の予測から、推定14.3トン減る要因になるだろう。その結果、2023年のパラジウム市場は余剰となり、価格の足を引っ張るだろう。

https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc_hpm/precious_metal_update/en_6/Appraisal_20220926.pdf#msdynttrid=z5_HhTKfB0-PP_7_vVg3gmrOJtCeyH9d88Uc4ZiMOgU

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

➤ インゴットとコインなどプラチナ地金商品の需要、2022年は北米で過去最高。詳しくはプラチナ豆知識「インゴットとコイン」(2022年9月22日)をご覧ください。<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/09/22>



@wpicjapan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。